

平成25年3月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成25年2月8日

上場会社名 株式会社 帝国電機製作所

上場取引所 東大

TEL 0791-75-4160

コード番号 6333

URL http://www.teikokudenki.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 問合せ先責任者(役職名)取締役総務本部長

(氏名) 宮地 國雄 (氏名) 中村 嘉治

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	13,456	2.3	1,460	△14.9	1,714	8.3	1,143	30.4
24年3月期第3四半期	13,148	9.2	1,716	15.4	1,582	21.3	876	22.6

(注)包括利益 25年3月期第3四半期 1,140百万円 (59.8%) 24年3月期第3四半期 713百万円 (25.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円銭
25年3月期第3四半期	125.72	_
24年3月期第3四半期	95.14	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年3月期第3四半期	21,196	14,746	69.6	1,621.60
24年3月期	20,132	13,824	68.7	1,520.22

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 14,746百万円 24年3月期 13,824百万円

2. 配当の状況

2. 80 30 00 00	年間配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭			
24年3月期	_	10.00	_	12.00	22.00			
25年3月期	_	12.00	_					
25年3月期(予想)				12.00	24.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日~平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率) 1株当たり当期 売上高 営業利益 経常利益 当期純利益 純利益 百万円 百万円 百万円 百万円 円銭 2.253 5.8 2.304 8.2 1.513 22.1 通期 19.188 8.0 166.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 新規 一社 (社名) 、除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 ③ 会計上の見積りの変更 :有 ④ 修正再表示 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	9,450,069 株	24年3月期	9,450,069 株
25年3月期3Q	356,224 株	24年3月期	356,184 株
25年3月期3Q	9,093,876 株	24年3月期3Q	9,217,248 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引 法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

へるでは、パンペピッパをで用いく思するがが、ていますにます。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4)株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	7
5. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政権交代による景気回復への期待感から、円安の進行や株価の回復等明るい材料もみられるものの、欧州危機や新興国の景気減速等を背景とした世界経済の低迷は長期化しており、依然として先行きは不透明な状況で推移しております。

このような状況の中で、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、主力のポンプ事業において、国内の設備投資は依然として厳しく本格回復には至っていませんが、北米・中国等を中心に海外売上は堅調に推移しました。一方、電子部品事業においては、国内では震災からの復興需要やエコカー補助金等の政策効果により、海外では北米や新興国での生産が拡大したことにより、その恩恵を受けて売上が堅調に推移しました。これらの結果、全体として売上高は134億56百万円(前年同期比2.3%増)となりました。

利益面につきましては、粗利率の悪化並びに販売費及び一般管理費が増加した結果、営業利益は14億60百万円 (同14.9%減)、円安による為替差益の発生等により経常利益は17億14百万円(同8.3%増)、四半期純利益は11億 43百万円(同30.4%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ポンプ事業

ポンプ事業は、ケミカル用モータポンプは主に海外向けで販売が増加し、ケミカル以外用モータポンプは国内外で販売が減少しました。内訳は、ケミカル用モータポンプにおいては、主力のケミカル機器モータポンプが国内外で増加し、冷凍機・空調機器モータポンプが主に海外向けで増加しました。また、ケミカル以外用モータポンプにおいては、電力関連機器モータポンプが国内外で減少しました。

その結果、売上高は113億61百万円(前年同期比1.2%増)、連結売上高に占める割合は84.4%となりました。また、営業利益は、粗利率の悪化並びに販売費及び一般管理費が増加した結果、13億91百万円(同19.7%減)となりました。

② 電子部品事業

電子部品事業は、自動車用電装品の電子機器ユニットの需要が震災からの復興需要やエコカー補助金等の政策効果、北米や新興国での生産の拡大の恩恵を受けたため、売上高は18億42百万円(前年同期比13.1%増)、連結売上高に占める割合は13.7%となりました。

また、営業利益は、売上の増加等により、57百万円(前年同期は34百万円の赤字)となりました。

③ その他

その他事業は、昇降機等の特殊機器の売上が減少したことから、売上高は2億52百万円(前年同期比13.3%減)、連結売上高に占める割合は1.9%となりました。

また、営業利益は、売上の減少等により、11百万円(同33.1%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は138億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億40百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が1億69百万円減少したものの、現金及び預金が5億92百万円増加したことによるものであります。固定資産は73億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億23百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が1億31百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、211億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億63百万円増加いたしました。 (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は49億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ63百万円増加いたしました。固定負債は15億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ78百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は、64億50百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億41百万円増加いたしました。 (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は147億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億21百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が9億25百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は69.6%(前連結会計年度末は68.7%)となりました。

(3)連結業績予想に関する定性的情報 平成24年5月10日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計 適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。 なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

	台連結合計年度	当第3四半期連結会計期間
	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	三角 3 四十朔建福云計朔间 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 714, 091	3, 306, 980
受取手形及び売掛金	5, 922, 268	5, 752, 67
製品	963, 360	1, 293, 89
仕掛品	1, 947, 351	1, 921, 47
原材料及び貯蔵品	874, 270	978, 23
その他	636, 837	763, 72
貸倒引当金	△191, 386	△210, 04 ^a
流動資産合計	12, 866, 793	13, 806, 93
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2, 496, 396	2, 383, 412
その他(純額)	3, 032, 303	3, 276, 373
有形固定資産合計	5, 528, 699	5, 659, 78
無形固定資産	509, 589	487, 06
投資その他の資産	1, 227, 908	1, 242, 868
固定資産合計	7, 266, 197	7, 389, 723
資産合計	20, 132, 991	21, 196, 65
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2, 040, 360	1, 918, 20
短期借入金	641, 436	670, 61
未払法人税等	283, 791	308, 46
製品保証引当金	58, 816	43, 180
賞与引当金	466, 616	225, 69
役員賞与引当金	28, 000	23, 25
その他	1, 328, 893	1, 722, 06
流動負債合計	4, 847, 913	4, 911, 47
		1, 311, 11
固定負債	001 101	040 100
退職給付引当金	861, 161	843, 108
役員退職慰労引当金	112, 471	126, 196
その他	486, 718	569, 345
固定負債合計	1, 460, 351	1, 538, 648
負債合計	6, 308, 264	6, 450, 123
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 116, 823	2, 116, 82
資本剰余金	1, 904, 614	1, 904, 61
利益剰余金	10, 682, 541	11, 607, 59
自己株式	△543, 415	\triangle 543, 450
株主資本合計	14, 160, 564	15, 085, 573
その他の包括利益累計額	11, 100, 001	20, 000, 01.
その他有価証券評価差額金	106, 303	100 00
	$\triangle 442, 141$	108, 89
為替換算調整勘定		△447, 93°
その他の包括利益累計額合計	△335, 837	△339, 038
純資産合計	13, 824, 726	14, 746, 534
負債純資産合計	20, 132, 991	21, 196, 657

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第3四半期連結累計期間)

(分 3 四十朔廷和茶可朔明)		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	13, 148, 155	13, 456, 417
売上原価	8, 036, 711	8, 489, 910
売上総利益	5, 111, 444	4, 966, 506
販売費及び一般管理費	3, 395, 321	3, 506, 167
営業利益	1, 716, 122	1, 460, 339
営業外収益		
受取利息	3, 896	6, 858
受取配当金	20, 507	21, 254
受取賃貸料	13, 711	13, 434
為替差益	_	173, 466
その他	77, 663	75, 151
営業外収益合計	115, 779	290, 165
営業外費用		
支払利息	11, 514	22, 763
為替差損	187, 524	_
その他	50, 045	13, 205
営業外費用合計	249, 084	35, 968
経常利益	1, 582, 816	1, 714, 535
特別利益		
固定資産売却益	829	137
特別利益合計	829	137
特別損失		
固定資産除却損	3, 746	652
固定資産売却損	180	2, 384
投資有価証券評価損	54, 765	
特別損失合計	58, 692	3, 036
税金等調整前四半期純利益	1, 524, 952	1, 711, 636
法人税等	648, 023	568, 333
少数株主損益調整前四半期純利益	876, 929	1, 143, 303
四半期純利益	876, 929	1, 143, 303
· · / · · - · • • · • · • · • · • · • · · · ·		

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	876, 929	1, 143, 303
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△82, 511	2, 595
為替換算調整勘定	△80, 789	△5, 796
その他の包括利益合計	△163, 300	△3, 200
四半期包括利益	713, 629	1, 140, 102
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	713, 629	1, 140, 102
少数株主に係る四半期包括利益	_	_

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。
- (5) セグメント情報等
- I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント	その他	∆ ∌l.	
	ポンプ事業	電子部品事業	計	(注)	合計
売上高					
外部顧客への売上高	11, 228, 352	1, 629, 134	12, 857, 487	290, 668	13, 148, 155
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	
11111111	11, 228, 352	1, 629, 134	12, 857, 487	290, 668	13, 148, 155
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	1, 733, 728	△34, 756	1, 698, 972	17, 149	1, 716, 122

- (注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特殊機器、健康食品及び人材派 遣事業を含んでおります。
- 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1, 698, 972
「その他」の区分の利益	17, 149
四半期連結損益計算書の営業利益	1, 716, 122

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント	その他	∧ ∌1.		
	ポンプ事業	電子部品事業	計	(注)	合計	
売上高						
外部顧客への売上高	11, 361, 468	1, 842, 914	13, 204, 382	252, 034	13, 456, 417	
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_	
11111111	11, 361, 468	1, 842, 914	13, 204, 382	252, 034	13, 456, 417	
セグメント利益	1, 391, 855	57, 002	1, 448, 858	11, 480	1, 460, 339	

- (注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特殊機器、健康食品及び人材派 遣事業を含んでおります。
- 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1, 448, 858
「その他」の区分の利益	11, 480
四半期連結損益計算書の営業利益	1, 460, 339

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

5. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

生產実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	前年同期比(%)
ポンプ事業 (千円)	12, 063, 998	8.0
電子部品事業 (千円)	1, 842, 975	13. 1
報告セグメント計 (千円)	13, 906, 974	8.6
その他(千円)	333, 158	△12. 1
合計 (千円)	14, 240, 132	8. 0

- (注) 1. 金額は、販売価格によっております。
 - 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注状况

当第3四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比(%)	受注残高 (千円)	前年同期比(%)
ポンプ事業	11, 033, 533	△17. 0	5, 786, 293	△9. 0
電子部品事業	1, 803, 217	1.7	167, 883	△21. 4
報告セグメント計	12, 836, 751	△14.8	5, 954, 176	△9. 4
その他	287, 868	5. 3	240, 268	94. 7
合計	13, 124, 626	△14.5	6, 194, 445	△7.5

- (注) 1. 金額は、販売価格によっております。
 - 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	前年同期比(%)
ポンプ事業 (千円)	11, 361, 468	1.2
電子部品事業 (千円)	1, 842, 914	13. 1
報告セグメント計(千円)	13, 204, 382	2. 7
その他(千円)	252, 034	△13. 3
合計 (千円)	13, 456, 417	2. 3

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。